

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第7部門第2区分  
【発行日】令和3年3月25日(2021.3.25)

【公開番号】特開2018-148204(P2018-148204A)  
【公開日】平成30年9月20日(2018.9.20)  
【年通号数】公開・登録公報2018-036  
【出願番号】特願2018-22374(P2018-22374)  
【国際特許分類】

H 0 1 L 27/11507 (2017.01)

【F I】

H 0 1 L 27/11507

【手続補正書】

【提出日】令和3年2月5日(2021.2.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ベース基板と、

前記ベース基板上に円形パターンで配置された複数の下部電極と、

前記複数の下部電極の上の強誘電体層と、

前記強誘電体層上の単一の上部電極と、

を含み、

前記強誘電体層は、前記複数の下部電極のそれぞれ、及び、前記単一の上部電極と接触する、

ことを特徴とする円形印刷メモリ装置。

【請求項2】

前記円形パターンは、前記複数の下部電極のうちの2つの下部電極の間の単一の開放位置と、前記円形パターンの中心における中央開放位置とを含む、請求項1に記載の円形印刷メモリ装置。

【請求項3】

前記単一の上部電極は、中央部材と周囲部材とを含むリングを含む、請求項2に記載の円形印刷メモリ装置。

【請求項4】

前記周囲部材は、前記単一の開放位置において前記強誘電体層の上に配置される、請求項3に記載の円形印刷メモリ装置。

【請求項5】

前記周囲部材および前記複数の下部電極のそれぞれは、ほぼ円形のコンタクトパッドを含む、請求項3に記載の円形印刷メモリ装置。

【請求項6】

前記周囲部材及び前記単一の上部電極は単一の連続片から構成され、

前記周囲部材は、前記単一の上部電極の前記周囲部材をピン0として読み取り装置に識別させるように、ほぼゼロの抵抗を有する、請求項3に記載の円形印刷メモリ装置。

【請求項7】

前記中央部材は、前記強誘電体層の上に位置している、請求項3に記載の円形印刷メモリ装置。

**【請求項 8】**

前記複数の下部電極及び前記単一の上部電極は、導電性材料で構成される、請求項 1 に記載の円形印刷メモリ装置。

**【請求項 9】**

前記強誘電体層は、フッ素を含むポリマーで構成される、請求項 1 に記載の円形印刷メモリ装置。

**【請求項 10】**

前記ベース基板は、可撓性プラスチックで構成される、請求項 1 に記載の円形印刷メモリ装置。

**【請求項 11】**

メモリセルが、前記単一の上部電極及び前記強誘電体層と交差する前記複数の下部電極のそれぞれによって形成される、請求項 1 に記載の円形印刷メモリ装置。

**【請求項 12】**

前記メモリセルは 1 ビットを記憶する、請求項 11 に記載の円形印刷メモリ装置。